

重要文化財指定70周年記念特別公開

むかつくに

ゆうへいほそがたどうけん

古代の謎

向国の

有柄細形銅剣

2026

4/25(土)

~7/26(日)

NAGATO
MUKATSUKU

YOSHINOGARI

長門市総合文化財センター (ヒストリアながと)

住 所 山口県長門市東深川 2660 番地 4
TEL 0837-22-3703

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

休 館 日 月曜日 (祝日の場合は翌平日) ※但し4月27日は開館

入 館 料 一般500円、小中高生200円
(20人以上の団体 一般400円、小中高生150円)
未就学児無料、長門市民無料

主催:長門市 協力:佐賀県/ながとてれび株式会社
後援:山口県/山口県教育委員会/国立大学法人山口大学人文学部/
山口考古学会/長門市教育委員会

ふるさとチョイスGCF

クラウドファンディング型ふるさと納税



4月3日ウェブサイト公開予定

重要文化財有柄細形銅剣を山口県初公開します

重要文化財有柄細形銅剣は、明治34年(1901)に山口県大津郡向津具村(現在山口県長門市油谷)の王屋敷遺跡で発見されました。剣身と柄を一体として鑄造した珍しい銅剣で、弥生時代中期頃に大陸から伝わったと考えられます。



イモガイ製貝輪(吉野ケ里遺跡出土、佐賀県)



四面鑄型(吉野ケ里遺跡出土、佐賀県)

昭和31年(1956)に国の重要文化財に指定されました。また、平成元年(1989)に同じ形の剣が吉野ケ里遺跡(佐賀県)で発掘され、その関係性に関心が集まりました。

長門市では、貴重な文化財を後世に伝えるため、令和7年度(2025)に銅剣の保存修理や展示用台座の作成を行いました。

本展は、有柄細形銅剣の山口県内初公開です。修理が完了した有柄細形銅剣と、吉野ケ里遺跡(佐賀県)から出土した関連遺物を展示し、古代史の謎に迫ります。



油谷本郷盆地遠景(上空から)

講演

やまぐち地域文化フォーラム 海の道が運んだ文化遺産

長門市周辺地域に残る豊かな文化遺産をテーマにした講演会を開催します。

【日時】令和8年6月21日(日)
13:10~16:30(開場は12:30)

【場所】長門市役所4階会議室

【講師・演題】

吉田 広氏(愛媛大学ミュージアム教授)

「向津具銅剣をもたらした日本海交流」

金谷 匡人氏(元山口県文書館副館長)

「八百比丘尼と不老長寿伝承—長門・日本海海運の民俗誌—」

【パネルトーク】「長門地域の文化遺産と海の道」

【定員】60名(要事前申込)

【参加料】無料

主催:山口県立山口博物館、長門市 後援:(一社)長門市観光コンベンション協会
NPO 地域文化サポーターズやまぐち、長門市教育委員会、長門市郷土文化研究会

体験

ミニチュア銅剣を作ってみよう!

溶かした金属を型に流し込んでミニチュアの銅剣を作ります

【日時】令和8年5月~7月の毎週土曜日
①10:00~ ②14:00~

【定員】各回5人(要事前申込)

【対象】小学4年生以上(小学生は保護者同伴)

【料金】1,500円(入館料込み)

バスツアー

銅剣が出土した向津具半島を巡る

企画展の案内のあと、バスで銅剣が出土した場所のほか、重要文化財に指定されている木造釈迦如来立像、木造阿弥陀如来立像などを所蔵する二尊院を訪れます。

【日時】令和8年5月24日(日)
10:30~16:40(受付は10:20から)

【定員】25人(要事前申込)

【参加料】2,000円(入館料込)※昼食代、拝観料が別途必要です。

【その他】雨天決行

ただし出土地は天候により遠方からの見学になる場合があります。

イベントのお申し込み方法は4月以降にHP等でお知らせします。



住所 山口県長門市東深川2660番地4
TEL 0837-22-3703
FAX 0837-22-3700
開館時間 9:00~17:00
(入館は16:30まで)
入館料 一般500円、小中高生200円
(20人以上の団体 一般400円、小中高生150円)
未就学児無料、長門市市民無料
休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)

最新情報はこちらから↓



▲ Facebook

▲ Instagram

▲ HP

